



原発事故の賠償
中間指針巡り要望
福島県協議会が
党加速化本部に
公明党東日本大震災復興
加速化本部の赤羽一嘉
本部長(幹事長代行)ら

は2日、衆院第2議員会館で、福島県原子力損害対策協議会(会長＝内堀雅雄福島県知事)から、原子力損害賠償に関する緊急要望を受けた。同本部の若松謙維(かみゆき)本部長代理(参院議員)らが同席した【写真】。

同協議会側は、国の原

子力損害賠償紛争審査会が先月、東京電力福島第1原発事故の賠償基準「中間指針」の見直しに関する議論を始めたことに言及。その上で、県南地域において、子ども・妊婦以外に対しても自主的避難等対象区域に準じた措置を講じるよう求めた。